

# 福井県国際交流会館(1/2)

## 国際交流会館から世界が見える！

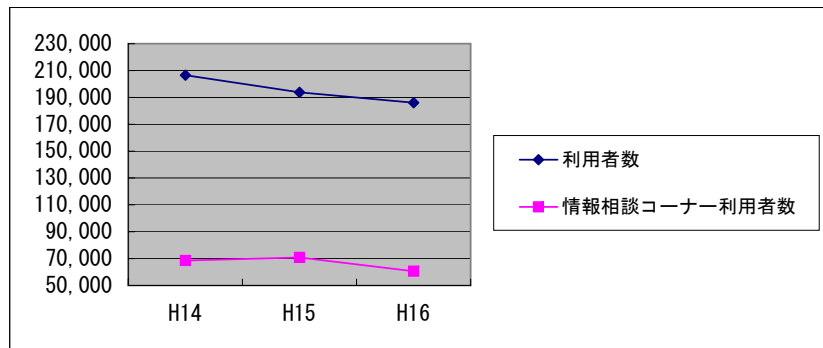
所在地	福井市宝永3丁目1-1		
設置年月日	平成8年10月5日		
施設の種類	貸館・貸室	施設管理主体	(財)福井県国際交流協会
設置の目的	福井県における国際交流活動を推進し、世界に開かれた地域社会の実現を図る。		
概要 (構造、面積、主な機能)	構造、面積:SRC、地上3階、地下1階、敷地面積4453.19㎡、延床面積6449.90㎡ 主な機能:多目的ホール、旅券室、情報相談コーナー、会議室、研修室、特別会議室		
職員数	県派遣職員2人、団体職員4人、アルバイト2人		

### 利用状況等

	H14	H15	H16
利用者数(人)	206,565	193,773	186,056
うち情報相談コーナー利用者数	68,627	70,887	60,592

### 利用者負担(利用料金)等

会議室(午後)	6,800円
特別会議室(午後)	29,200円
多目的ホール(平日午後)	27,500円



利用状況の推移	<p>平成16年度の利用者数は186,056人で、うち外国人の利用は13.3%の24,809人で、これは県内に住んでいる13,591人の外国人の方が年間約2回程度利用している計算になります。</p> <p>全体の利用者数で見ると減少傾向にありますが、会議室等の貸出し状況は、平成16年度の平均稼働率が56.5%で、平成15年度の54.3%から2.2ポイント増加しています。</p> <p>また、情報相談コーナーの利用者数についても平成16年度は減少していますが、相談内容は多様化、複雑化の傾向にあります。</p>
---------	--

### 16年度の特徴について

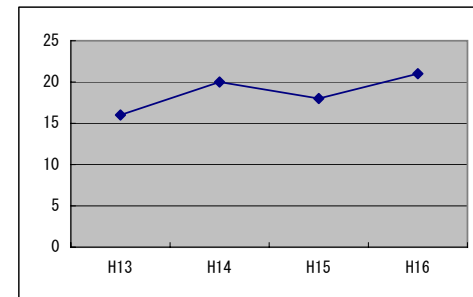
事業実績	<p>「福井国際フェスティバル」、「ユネスコまつり」、「中国語スピーチコンテスト」など県内の国際交流・協力に関するイベントや会議の多くが当会館で開催されました。</p> <p>情報相談コーナーでの16年度の図書貸出し数は2,581冊。この他外国語新聞16紙、外国語雑誌33誌を常備し閲覧することができます。また、平成16年度は情報相談コーナーの所蔵図書6,503冊をデータベース化し、図書検索等の利便性を図りました。</p> <p>日本人の方からの留学、語学学習、国際交流・協力等に関する相談や外国人の方からの日本での暮らしに関する相談に対応しており、16年度に受けた相談件数は2,607件。内容は複雑化、多様化の傾向にあり、無料法律相談会・行政書士相談会での相談件数は16年度は65件で15年度より20%増加しています。</p> <p>情報相談コーナーでは在住外国人の方から日本語ボランティアによるプライベートレッスンの申し込みを受け付けています。申込者は平成15年度の184件から205件に増加するなど、国際交流会館ならではの特性を生かし、地域における国際化の推進に大きく貢献しています。</p> <p>21校の児童・生徒が施設見学、職場体験、その他総合学習の一環で来館し、見学や国際交流員等との交流などを行いました。</p>
------	---

### 児童・生徒のための施設見学プログラム

総合学習の一環で外国のことを学ぶために来館する児童・生徒が増えています。

国際交流会館では、施設見学のみならず、国際交流員等との交流の場を設けるなど見学者の希望に沿った見学プログラムを提供しています。

施設見学件数の推移



県内の国際交流団体、ボランティア等、地域住民と在住外国人が協力して多彩な催しを開催しています。

# 福井県国際交流会館(2/2)

行政コスト計算書(平成16年度) (単位 千円)

		総額	構成比	前年比
人にかかるコスト	人件費	0	0.0%	
	退職給与引当金繰入	0	0.0%	
	計	0	0.0%	
物にかかるコスト	物件費	125,521	46.9%	84.9%
	維持補修費	2,623	1.0%	102.0%
	減価償却費	100,932	37.7%	100.6%
	計	229,076	85.6%	91.4%
その他	公債費(利子)	38,687	14.4%	79.0%
	その他	0	0.0%	
	計	38,687	14.4%	79.0%
合計		267,763	100.0%	89.4%

(単位 千円)

収入				
	利用料等収入	25,542	9.5%	99.5%
	その他収入	141	0.1%	86.0%
	一般財源	242,080	90.4%	88.4%

バランスシート(平成17年3月31日現在) (単位 千円)

借方			貸方		
資産		前年比	負債		前年比
有形固定資産	5,848,519	98%	固定負債	388,292	49%
投資等	0		流動負債	404,865	98%
流動資産	0		正味資産	5,055,362	106%
計	5,848,519	98%	計	5,848,519	98%

(前年比)

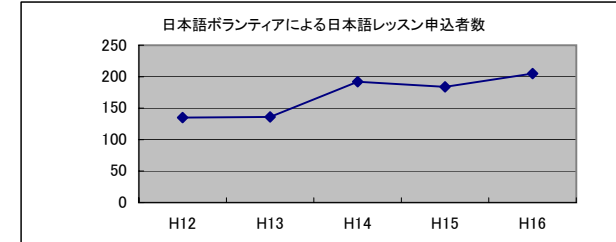
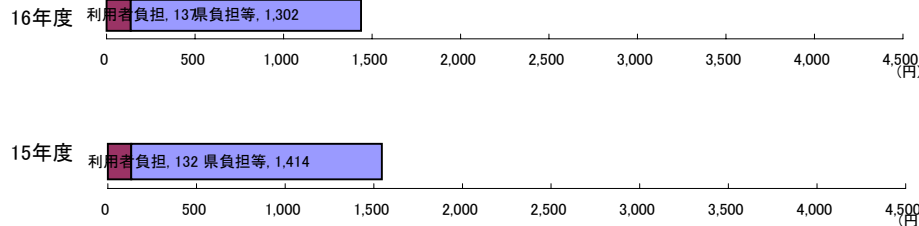
利用料等収入計	25,542,000 円	100%
利用者1人あたり平均利用料	137 円	104%
利用者1人あたりコスト	1,439 円	93%



施設の特徴	国際交流に関するイベントや会議に積極的に会場を貸し出すことにより、県民の国際理解・協力の推進に貢献しています。 また、情報相談コーナーを設置し、海外情報、語学学習、留学、国際交流、協力等に関する日本語と外国語の図書を6,503冊を配架し、貸し出しや閲覧に供するとともに、掲示板を通じて外国人同士の生活情報、国際交流イベント情報等の情報提供を行っています。
今後の課題	今後さらに在住外国人の方に頼られる施設としていく必要があります。 情報相談コーナーでは日本人の方からの留学、語学学習、国際交流・協力等に関する相談や、外国人の方からの日本での暮らしに関する相談にも応じています。 また、外国人のための日本語レッスンを行うボランティア(195人)の大部分が当会館を活動の拠点とし、在住外国人に日本語を教えています。

多くの在住外国人の方が日本語ボランティアによる日本語レッスンを受けています。

利用者1人あたりのコスト負担の状況



バランスシート、行政コスト計算書の特色

(財)福井県国際交流協会への管理委託を行っているため、県の委託料としてすべて物件費に計上しています。  
有形資産のうち、建物4,171千円で71.3%を、土地が1,607千円で27.5%を占めています。  
利用者1人あたりのコストは平成15年度の1,546円から平成16年度は1,439円へと改善されています。

今後の事業方針

県民の方に広く利用していただけるよう、利用しやすい施設の提供および多文化共生社会の実現に向けた支援・活動拠点施設としての役割を最大限に発揮できるよう努めます。

取組み内容

- 【平成18年度の計画】
- 指定管理者(財)福井県国際交流協会に管理運営を委託
  - 開館10周年を記念し、福井ゆかりの人物を通じて国際化について考える講演会等を実施
  - 蔵書のコンピュータ管理、HPで蔵書の確認ができるように検討
  - 貸出予約期間の拡大、利用者の主催行事のPRなど、利用者の利便性の向上
  - 施設の特徴や使い方をわかりやすく記載したパンフレット等を新たに作成し、営業活動を実施
  - 小中学校等に対し、外国籍住民との交流の時間が持てる施設見学プログラムを積極的にPR